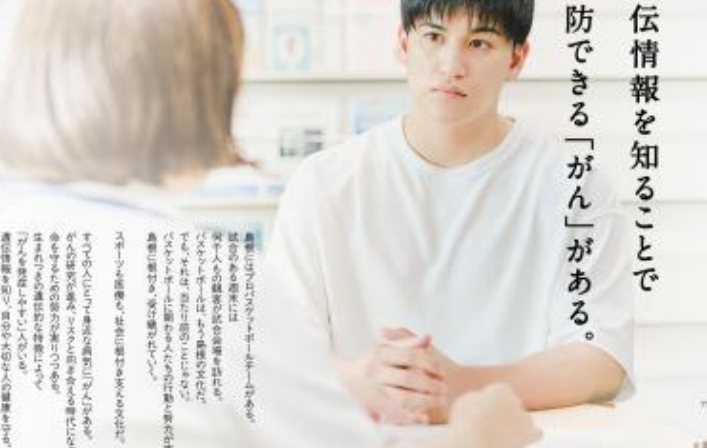




遺伝情報を知ること
で
予防できる「がん」がある。

鳥居には「バネラットボール」があります。試合のある週末には、関する人の練習が試合会場を占めます。バネラットボールは、もう一種の文化だ。でも、それは当たり前のことじゃない。バネラットボールに慣れた人たちの行動と勢力が、鳥居に届く。受け継がれていく。

スポーツは医療も、社会に届くべきである。すべての人にとって健康と運動（がん）がある。がんの検査がまだ、大きく取り合える時代になった。命を守るための努力が求められる時代になった。生まれつきの遺伝的な特徴によって、「がん」を予防したい人がある。

遺伝情報を知り、自分や大切な人の健康を守り、そんな社会を鳥居に届けよう。それは時代を越えて受け継ぐことができる。僕にとって大切な時間。

鳥居はバネラットボールの練習場
アスリートのためのトレーニング
津山 尚太
@taka.tani



この知識は
世代を超えて、
受け継げる。

ご相談は以下の施設まで

鳥居大学医学部附属病院
遺伝医療センター
〒460-0001 愛知県名古屋市中区



名古屋大学
〒460-0001 愛知県名古屋市中区



しほね遺伝情報センター
〒460-0001 愛知県名古屋市中区



しほね遺伝情報センター
〒460-0001 愛知県名古屋市中区



遺伝とがんの関係について
詳しく知りたい方はこちら
遺伝情報センターのホームページ
shihone.jp



(全国) 鳥居大学医学部附属病院 臨床遺伝・がん診療センター／ 徳江あき病院 がん診療科 がん遺伝診療委員会

【注】がんの遺伝情報は個人の健康や生活習慣、環境などによって変わります。遺伝情報はあくまで参考情報であり、必ずしもがんの原因や発症の確率を示すものではありません。遺伝情報はあくまで参考情報であり、必ずしもがんの原因や発症の確率を示すものではありません。

